

令和元年度「グローバル・イシュー実践海外研修」募集要項

本年度新規研修として開発途上国の現場を訪問する研修を実施することとなりました。ついては次のとおり参加者を募集します。

- 1. 研修先:**カンボジア (SALASUSU 工房、倉田ペッパー (株) 他)
- 2. 研修の目的:**本研修は、開発途上国の援助の現場や体験を通じ、異なる価値観を持つ社会の中で積極的に行動する力や判断力やコミュニケーション力を涵養し、国際社会が抱える課題に対する解決への基礎能力を身に付けることを目的とする研修です。
- 3. 研修期間:**令和2年2月17日(月)～2月26日(水) 10日間(移動日を含む、予定)。
- 4. 研修内容:**本研修は、①カンボジア発のライフスタイルブランドを作っている SALASUSU 工房と連携し、(日本等からの)大学生の現地訪問プログラムを共同開発、②カンボジアの農産物資源開発計画、を作成することを目的としています。SALASUSU 工房とは事前に4回のスカイプ会議を予定しています。SALASUSU 工房は多数の日本人学生の訪問を受け入れています。将来、宿泊型プログラム提供していきたいと考えており、それを島根大学と共同開発していきたいとしています。
農産物資源開発計画については、現地の素材を使った事業を起こしている倉田ペッパー(株)の倉田社長から話を伺うとともに、カンボジアでの農産物資源開発の可能性について現地訪問を通じ考えていきます。既に松江及び横浜に各々本社を置く2つの Bean to Bar を生産しているチョコレート会社とコンタクトを取っており、カンボジアのカカオに関心を表明されています。カカオだけでなく、他の農産物も含めた可能性を探っていきます。
 - (1) **事前研修:**10回程度の事前学習(内4回はカンボジアとのスカイプ会議)
 - (2) **現地研修:**
 - 2月17日(月) 出発
 - 2月18日(火) プノンペン着
 - 2月19日(水) 農産物関連(倉田ペッパー(株)訪問等)
 - 2月20日(木) プノンペン⇒シェムリアップ移動
 - 2月21日(金) SALASUSU 工房での研修
 - 2月22日(土) SALASUSU 工房での研修
 - 2月23日(日) 世界遺産(アンコールワット)視察
 - 2月24日(月) シェムリアップ⇒バンコク
 - 2月25日(火) バンコクのマーケット視察 夜行便にて帰国
 - 2月26日(水) 帰国
 - (3) **事後研修:**SALASUSU 工房とのフォローアップ会議。また、帰国後にはレポートを課します。現地研修は教員が同行します。

5. 参加費用:約20～25万円

*費用に含まれるもの

プログラム(SALASUSU 工房及び倉田ペッパー(株)の研修費用)

滞在費(宿泊代、朝食付き)

航空運賃(関空/成田/羽田～カンボジア)

*上記経費以外で自己負担するもの

空港までの交通費

パスポート申請代金、海外旅行傷害保険（大学指定のものに全員加入）、昼食代、出発空港までの往復交通費、研修期間中の昼食、自由行動時の交通費、お土産代等。

*参加費用は為替レート等の変動等により変わる場合があります。

*参加費用振込み後の自己都合によるキャンセルについては、参加費用の一部もしくは全額が払い戻されない場合があります。

*テロ等の情勢により研修が中止になった場合については、渡航開始前においては払い込まれた金額の一部が、また渡航後においては全額が払い戻されない場合があります。

6. 募集人員：最大応募人数は10名（応募者多数の場合には先着順）

応募者が5名未満の場合には研修を実施しないことがあります。

7. 応募資格：

○正規課程に在籍する島根大学生

○開発途上国の課題解決に関心と熱意がある学生

○原則としてグローバル・イシューの講義を履修済、または現在履修中であること（履修をしていない場合は個別相談に応じます）

○渡航前の事前指導とオリエンテーション（日程は後日調整）、帰国後のレポート提出と事後指導の全てに参加すること

8. 単位の認定等：授業科目：GN19012/G0B7002「グローバル・イシュー実践海外研修」2単位

*履修登録は参加申込後、国際交流課で一括して行います。

成績は事前・現地活動・事後研修の取組み姿勢などにより総合的に判断します。

9. 提出書類・申込期限

提出書類 国際交流センターホームページからダウンロードするか、国際交流課まで取りに来て下さい

(1) 参加申込書（様式1）

(3) 同意書

(2) 参加個人票（様式2）

(4) パスポートのコピー（申込後の取得でも可）

申込期限 令和元年10月18日（金）

10. 奨学金：島根大学から3または5万円の奨学金

11. 申込・問い合わせ先

・研修の内容、事前事後指導に関すること

国際交流センター 青 晴海 教授

・申込・手続きに関すること

国際交流課 小暮

尚、諸般の事情により、プログラムの一部を予告なしに変更する場合があります。不明な点は、国際交流課留学生交流担当までお問合せ下さい。

国際交流課留学生交流担当 小暮
0852-32-6041
ied-ryugaku@office.shimane-u.ac.jp